

Daichi Sankyo


アクトヒブ発売の経緯

予防接種に関する検討会
資料

サノフィパスツール第一三共ワクチン
平成20年12月26日

sanofi pasteur
The vaccines business of sanofi-aventis Group


1



Daichi Sankyo

1. インフルエンザ菌b型感染症：病態

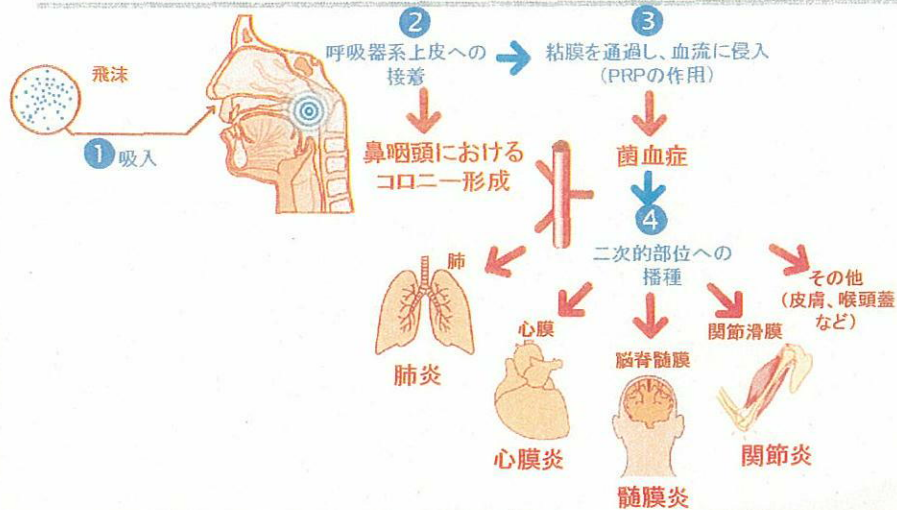
- 1892年、Robert Pfeifferにより発見
- 通性嫌気性、非運動性、無芽胞性、グラム陰性桿菌
- 6種類の血清型に分類され、小児の侵襲性疾患症例の95%にb型が関与する
- 他の感染症との区別が難しく、早期診断は非常に困難
- 適切な治療を早期に行っても、2～5%の患者が亡くなり、15～30%に永続的な神経学的後遺症が残る：てんかん、聴力障害等
- 発症のピーク年齢は6～11ヶ月齢
- わが国における罹患率は5歳未満人口10万人あたり8.6-8.9人、年間約600人が罹患し約25人が死亡、約125人に後遺症が残ると推測されている



sanofi pasteur
The vaccines business of sanofi-aventis Group

2

2. インフルエンザ菌b型感染症: 感染経路



Adapted from text in Wenger and Ward, In: *Vaccines*, 4th ed. 2004

sanofi pasteur
The vaccines business of sanofi-sintabo Group

3

3. アクトヒブ



本剤は、1バイアル中に下記の成分・分量を含有する。

	成分	分量
有効成分	破傷風たん白に結合したインフルエンザ菌b型多糖	多糖の量として10 μ g
添加物	トロメタモール	0.6 mg
	精製白糖	42.5 mg
	塩酸	適量



添付溶剤: 0.4%塩化ナトリウム液 0.5 mL

sanofi pasteur
The vaccines business of sanofi-sintabo Group

4